

政治経済学部 講演会2010

「すべての人々に食べ物を — フードバンクの挑戦 —」

食べきれずに食料を捨てる人がいる陰で、その日の食事にも事欠く人々がいる。ホームレスやDV(家庭内暴力)から逃れた被害者、移住労働者、そして困窮化しているお年寄りなど。飽食の国日本で、想像を絶する数の人々が飢えと無縁ではない毎日を送っている、という事実にも少しでも心動かされるなら、私たちと一緒に、食の不均衡をいま一度考え直してみませんか。

■講演者プロフィール



マクジルトン チャールズ E ● Charles E. McJilton

セカンドハーベスト・ジャパン理事長。1963年米モンタナ州生まれ。1982年海軍に入隊。1984年にアメリカ海軍横須賀基地に配属となり初来日。1991年に「東アジアの安全保障政策」を学ぶために上智大に留学。同年から東京・山谷で炊き出し、1999年から小規模ながら現在の活動を始める。1997年1月～1998年4月には隅田川川沿いでの生活も経験。2002年3月NPO法人フードポート Food Bank Japanを設立(2004年、セカンドハーベスト・ジャパンに改称)。現在、日本におけるフードバンキングの促進者、および奉仕活動のコーディネーターとして活躍中。セカンドハーベスト・ジャパンの実践については、日米のフードバンク事情を紹介した大原悦子著『フードバンクという挑戦 貧困と飽食のあいだで』(岩波書店、2008年)を参照。

■コーディネーター 大高 研道 (コミュニティ政策学科准教授)

2010年1月20日(水)11:00～12:30

会場：聖学院大学チャペル 〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎1-1
(JR高崎線宮原駅よりスクールバスで7分、またはJR埼京線西大宮駅よりスクールバスで10分)



Love God and Serve His People

聖学院大学

【お問合せ先】 企画総務課

事前申込は不要です。

TEL. 048-781-0925

FAX 048-726-2962

<http://www.seigakuin.jp> E-mail pru@seig.ac.jp